

達成目標 (2025年までの達成目標)	最新の数値	参考:第2期健康・医療戦略 策定時の数値(2020年3月)	目標に対する達成状況
------------------------	-------	----------------------------------	------------

### ○戦略全体のKPI

<p><b>通番号33:◎厚</b></p> <p>2040年までに健康寿命を男女とも3年以上延伸し、75歳以上とすることを旨し、2024年度末までに1年以上延伸する。</p>	<p>「健康寿命」 男性:72.57歳 女性:75.45歳 (2022年)</p> <p>※厚生労働科学研究「次期健康づくり運動プラン作成と推進に向けた研究」(研究代表者 辻一郎)において算出</p>	<p>「健康寿命」 男性:72.14歳 女性:74.79歳 (2016年)</p> <p>※厚生労働科学研究「健康寿命及び地域格差の要因分析と健康増進対策の効果検証に関する研究」(研究代表者 辻一郎)において算出</p>	<p>2022年の健康寿命は、男性72.57歳、女性75.45歳であった。2016年と比較すると延伸しているものの、2022年の健康寿命は、新型コロナウイルス感染症による男女の平均寿命短縮の影響を受け男女とも前回から横ばいとなっており、2024年時点の目標には達していない。</p>
<p><b>通番号34:◎厚</b></p> <p>上記KPIの達成のため、要介護度を用いて算出される「日常生活動作が自立している期間の平均」を補完的に用いていく。</p>	<p>「日常生活動作が自立している期間の平均(平均自立期間)」 男性:79.7歳 女性:84.0歳 (2022年)</p>	<p>「日常生活動作が自立している期間の平均(平均自立期間)」 男性:79.8歳 女性:84.0歳 (2018年)</p> <p>※国民健康保険中央会が算出・公開</p>	<p>要介護度を用いて算出される「日常生活動作が自立している期間の平均」を補完的に用いた。</p>

### ○新産業創出及び国際展開の促進等に関するKPI

<p><b>通番号35:◎経、厚</b></p> <p>健康経営優良法人数(3倍)</p>	<p>「健康経営優良法人数」 約9700法人(2020年度) 約14500法人(2021年度) 約16700法人(2022年度) 約19700法人(2023年度) 約23100法人(2024年度)</p>	<p>「健康経営優良法人数」 約6200法人(2019年度)</p> <p>※申請団体の内、要件を満たす法人数を経済産業省において集計</p>	<p>健康経営推進検討会等の検討結果を踏まえ、民間の創意工夫を活かした顕彰制度の持続的な発展や、中小企業への健康経営の拡大に取り組む。</p>
<p><b>通番号36:◎経、厚</b></p> <p>健康・医療産業のベンチャー投資金額(対基準年度比2倍)</p>	<p>「健康・医療分野のベンチャーの資金調達額」 1048億円(2024年度)</p>	<p>「健康・医療分野のベンチャーの資金調達額」 777億円(2019年度)</p> <p>※Crunchbase(ベンチャー企業の情報データベース)に基づき経済産業省作成</p>	<p>近年のヘルスケアスタートアップの資金調達の状況を見るに、前回調達時の企業価値評価額から評価額を下げた形での調達、いわゆるダウンラウンドが増加傾向にある。これは今が、比較的資金調達の容易であった過去の寛容な評価から、より厳格な評価への転換期にあるため、過剰な投資が控えられ、適正な金額に落ち着いている。</p>
<p><b>通番号37:◎内(戦略室)</b></p> <p>健康・医療関連産業の国際展開による展開国での市場創出推計額(対基準年比1.5倍)</p>	<p>「国際展開事業による市場創出推計額」 63.1億円(2019年度) 98.8億円(2024年度) ※2024年度は推計見込額</p>	<p>—</p> <p>※国際展開事業に関連する企業へのヒアリングを元に内閣官房健康・医療戦略室(内閣府健康・医療戦略推進事務局)にて作成 ※2020年度に2019年度実績を調査することとしていたため策定時点で数値無し</p>	<p>対基準年比1.5倍を超えており、目標達成の見込みである。</p>